



2022年1月
新春号

地域医療連携室 Vol. 18

1. 小泉院長より新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

水府病院は1952年に設立し、本年で70周年を迎えます。1952年の日本の人口は8,731万人で高齢化率が6%と少なかったのですが、2008年には1億2,808万人と、ピークを迎えるも高齢化率が20%、2040年は1億800万人で36%と、急速な人口減少のなか高齢化が加速しています。変化する社会に調和し環境に適応しなければ、病院が継続的に生き残ることは困難となります。

当院は、『地域の皆さまに、安全で質の高い、心のこもった医療を提供します。』を病院の理念とし、職員一同頑張ります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



2. 整形外科医師着任のご挨拶

12月1日より整形外科医師に着任いたしました^{たえだ ゆうこ}田枝 由羽子です。

平成6年に筑波大学を卒業し、国立水戸病院の外科で2年半研修、その後国立水戸病院の整形外科で8年半勤務しました。平成17年から水府病院で週に3回、茨城町の医院で2週に1回外来勤務しておりました。

横浜生まれの横浜育ちですが、人生の半分以上をすでに水戸で過ごしております。そして、歴史のあるこの水戸の地が大好きです。戦前の水戸の写真を集めてその場所で同じような写真を撮ることを趣味にしています。

元来ゆっくりとその方の日常をイメージしながら、困っていることを理解し解決するという手法が好きです。最近、産業医の資格を取得し、更に別の視点からも考えることができるようになったと自負しております。これからも整形外科の疾患を診るだけでなく、患者さまの生活の質が向上できるような医療に取り組んでいきたいと思っております。些細な事でもご相談下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



3. 外科医師着任のご挨拶

10月1日より水府病院外科に着任いたしました^{こんの ゆうじ}今野 裕司と申します。

平成24年に山形大学を卒業し、山形市立病院済生館で初期・後期研修を行いました。その後、東北大学移植・再建・内視鏡外科（現総合外科）に入局、東北大学大学院医学系研究科に入学しました。大学院在学中に2か月間、水府病院に短期出張という形でお世話になりました。昨年9月に大学院を卒業し、この度赴任することとなりました。

出身は仙台市で、生まれてからずっと東北地方に住んでいました。人生で初めて東北より外に拠点を構えて生活することとなり、とても新鮮な気持ちです。実際、水戸に住み始めてから日は浅いですが、交通の便は良く、ひたち海浜公園や千波公園など家族でも楽しめる場所がたくさんあり、とても住みやすいと感じています。

まだまだ未熟ではありますが、患者様によりよい医療を提供できるよう努力するとともに、日々研鑽したいと思っております。また大変名誉なことに、常勤医師の中でいちばん若い医師となるとお聞きしました。若いなりにフットワーク軽く何事にも取り組みたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



4. 3病棟のご案内

当院3病棟は、昨年8月より地域包括ケア病床を16床から**44床へ増床**し地域包括ケア**病棟**へ移行しました。現在、2病棟の37床に加えて、**合計81床**の病床数となりました。

地域包括ケア病棟は、急性期治療が終了した後、患者さまに安心して自宅や施設に退院いただくため、在宅復帰に向けて治療、看護、リハビリテーションなどを行うことを目的としています（入院期間は最大60日まで）。退院が不安になる方もいますが、病棟には退院支援看護師がおり、退院に向けたサポートをする体制が整えられていますので、安心してご利用できます。皆さまの在宅復帰・社会復帰をチーム一丸となって全力で支援します。私たちと一緒に頑張りましょう。



5. 出張講座のご案内

当院では地域の皆さまを対象に、**出張講座**を開催いたしております。暮らしに役立つ豆知識や健康に関する内容を、当院の専門スタッフが皆さまのところへお伺いし、簡単な講座とご質問タイムを設けさせていただければと思います。まずは、お気軽にお問い合わせください。

講座内容

日ごろから行える！感染対策の基礎
知っておきたい糖尿病の基礎
認知機能について
栄養の基礎
介護保険制度について
健康体操教室 など

申込方法

対象：地域の皆さまを主体とした団体

開催ご希望の団体さまは、ご希望の講座内容を下記にご連絡ください。他にもご希望される講座がございましたら、お気軽にご相談いただけますと幸いです。

TEL 029-309-6546 地域医療連携室

担当：リハビリテーション科 宇都木

5. 専門職が教える健康体操

連載

今回は、タオルを使用した**股関節周囲**の運動です。

それぞれ両側行いましょう。



タオルの端と端を持ち、片方の太ももの上に当てます。タオルを下側に引っ張りながら、太ももを上げて5秒とめます。



タオルの端と端を持ち、片方のすねのあたりに当てます。タオルを後ろに引っ張りながら足を前に上げて5秒とめます。



タオルを片手で持ち、片方のふくらはぎに当てます。タオルを前に引っ張りながら足を後ろに引いて5秒とめます。

それぞれ10~20回、無理のない範囲で行いましょう。**強い痛みがある場合は中止してください。**

国家公務員共済組合連合会 水府病院

〒311-4141 茨城県水戸市赤塚1丁目1番地

TEL 029-309-5000(代表) HP <http://www.kkr-suifu.com>

地域医療連携室 TEL 029-309-6546(直通) FAX 029-309-6641(直通)



平日 8:30~17:00

第1・3土曜日 8:30~12:00